

競技委員会

(公財)日本バレーボール協会 国内競技委員会の平成31年度運営方針を踏まえ、沖縄県バレーボール協会委員会規定に基づく競技委員会にかかる諸事業を推進するため下記のとおりとする。

1. 競技委員会の強化について

- (1) 県協会主管大会において、競技委員長業務の効率化を図るため、新たに副競技委員長ポストを配置する。
- (2) 競技委員会を適時開催し、情報共有化と委員会組織メンバーの拡充を目指す
- (3) 本県開催の九州・全国大会等の競技運営を各連盟と協力して行う体制の強化を図る。
- (4) 連絡網の拡充やホームページ活用等による情報提供の強化と連携強化を図る。

2 競技会の円滑な運営について

- (1) 31年度競技規則の改定を順守しながら県内各競技会の統一した運営を行う。
- (2) 各種大会の開催地協会及び他委員会との連携を密にし、大会の円滑な運営を図る。
- (3) 九州・全国以上の大会開催時には、引き続き各連盟協力して運営をバックアップする。

・ J V A ジャパンビーチバレーボールツアー第 戦 (主管:ビーチ連)	7 / 6・7
・九州ブロックスポーツ少年団交流大会 (主管:小連)	8 / 16～18
・全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル (主管:ソフト)	11 / 1～3
・全国ヴィンテージ 8's 那覇 (主管:県協会)	11 / 8～10
・全国ママさん冬季大会 (主管:ママ連)	12 / 6～9
・Vリーグ (主管:県協会)	1 / 17～19
・フランス合宿 パナソニック合宿 沖縄市誘致事業と連携	7・9月頃

- (4) 新MRSの円滑な運用とチーム登録・個人登録の推進。
- (5) 個人登録システムでのベンチスタッフ (有資格指導者登録) の義務化に向けた県内大会の取扱い強化に向けた呼びかけの推進。
- (6) 選手・ベンチスタッフ・役員・観客の安全に配慮した大会運営を心掛ける。

3 その他

指導普及強化委員会と連携しながら、バレーボール競技発展と競技人口の拡大に寄与する競技会づくりを検討し、大会運営・実施に努める。